



校長室だより

いよいよ2学期スタート、「仲良く協力」しよう！



長かったようで過ぎてみれば「あっ」という間の夏休みも終わり、真っ黒に日焼けした元気な顔が揃って、いよいよ2学期が始まりました。始業式では2学期のスタートにあたって「校長講話」があり、以下のような話をしました。

～私の口から出たことばを、いちばん近くで聞くのは、私の耳～

おはようございます。皆さん今年の夏休みは楽しい思い出が沢山出来ましたか？さて、今日から2学期が始まりました。2学期は、夏から秋、そして冬へと3つの季節が変わっていく、1年間で一番長い学期になります。長い夏休みの後ですから、今朝は起きられなかったり、ちょっと学校へ行くのは大変だなあと感じたりして、登校した人もいたことでしょうか。とにかく、26日間の夏休みが無事終わり、今日皆さんと元気に顔を合わせることができたことを大変嬉しく思います。皆さんの顔を見ると、夏休み前に比べて、確実に色が黒くなり、たくましく、やさしく、かしくなったように思います。

さて、今年の夏休みには、様々なできごとがあったと思いますが、私も兼ねてから一度出かけてみたいと思っていた群馬県にある星野富弘美術館に出かけてみました。星野さんのお話は昨年「鈴の鳴る道」という詩を紹介しましたが、今回実際に出かけてみて、改めて沢山の素敵な絵や詩に出会いました。今日は、その中で心に残ったひとつの詩を紹介したいと思います。



「くちなしの花」「鏡に映る顔を見ながら思った。もう悪口をいうのはやめよう。私の口から出たことばを、いちばん近くで聞くのは、私の耳なのだから」

毎日の生活の中で、つい出てしまう「悪口」。相手が悲しくなる「悪口」を、実は一番近くでよく聞いているのは、実は自分自身の耳なのだと改め気づかされた詩です。

今日から始まる2学期は登校する日が86日あります。そして2学期は、1年の中で一番実りの多い学期です。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」などと言われるように、学習や運動に打ち込む絶好の季節です。運動会をはじめ、楽しい行事や活動もたくさんあります。そこで、この2学期に心がけてほしいことを3つお話します。1つ目、早く生活のリズムを取り戻しましょう。早寝・早起き・朝ご飯で、夏休み気分を取り去って、早く学校の生活に慣れるようにしましょう。2つ目、相手より早く相手より大きな声で1学期のように挨拶をしましょう。今朝も朝から元気に挨拶をしてくれる友だちが沢山いました。この調子で、2学期も元気に挨拶を続けていきましょう。「挨拶は心の窓を開く鍵」です。皆さんの明るい挨拶が、更に地域全体に広まることを願っています。

3つ目、仲良く助け合い、協力し合ひましょう。来月9月には楽しみな運動会があります。音楽会の時のように、みんなで助け合い、協力し合ひて素晴らしい運動会を創り上げたいものです。一人の力は小さいけれど、みんなの力を合わせると大きな力になります。星野富弘さんのこの詩のように「悪口」を言わず、いつも相手の立場や気持ちを考えて行動をし、楽しい思い出に残る運動会を創り上げましょう。

最後になりましたが、2学期のキーワードを1つお話します。それは「ほんものはつづく、つづけるとほんものになる」です。この2学期、又は1学期から続けてきたことを2学期も何かひとつでもよいから継続していきましょう。先生は、また「マラソン」と「挨拶」を続けながら「無言清掃」を2学期も続けていきたいと思っています。2学期終業式で、何を続けられたか皆さんにまた聴きたいと思いますので、ぜひ、今日からまたこつこつと続けていきましょう。以上で2学期始業式の話を終わりにします。

2学期最初の校長室だよりは、2学期スタートにあたって始業式の講話を載せました。夏休みに蓄えたエネルギーを糧に、2学期は更に学校生活を充実させ「わか竹」のように伸びやかに成長し、「仲良く協力する学期」となるよう、教職員一丸となって取り組んで参ります。「全ては岸野小学校の子どもたちの笑顔のために！」「子ども達も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり」を目指し頑張ります。子ども達の健やかな成長のために、2学期もご支援・ご協力よろしくお願ひ致します。

佐久市立岸野小学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ

などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0384

Fax 0267-62-0542